

今月の主なニュース

中小企業で実施する健康経営のポイント
産業医科大学産業生体科学研究所教授 森 見爾

日本で「肥満」が少ないのは「学校給食」のおかげだった
横浜市立大学医学部大学院共同研究員 石田 雅彦

「保健室」
鎌倉市立大船中学校 真庭 美保

改正健康増進法が成立
平成29年死亡原因は、1位：がん 2位：心臓病
3位：脳卒中 4位：老衰 5位：肺炎



横浜市金沢区に健康経営支援拠点誕生 LINKAI 横浜金沢ウエルネスセンター

地域の期待を集めて発進

働く人の健康の保持・増進を経営的な視点で捉える「健康経営」は、昨今の働き手の高齢化や人手不足など企業経営をめぐる諸課題を解決しうる重要な企業戦略の一つである。この「健康経営」を支える新しい拠点「LINKAI 横浜金沢ウエルネスセンター」が横浜市金沢区に生まれた。

「LINKAI 横浜金沢（横浜市金沢区）を中心とした企業集積地域における中小企業等の健康経営の普及促進」を目的に、横浜で2番目の拠点として「LINKAI 横浜金沢ウエルネスセンター」が横浜市金沢区鳥浜の当協会集団検診センター内に誕生した。

同センターは当協会が運営母体となり、横浜市経済局の「健康経営支援拠点モデル事業補助金」を受け、横浜市経済局・健康福祉局、横浜市立大学にご協力いただきながら、地元企業の健康経営を支援する。

当協会は昭和47年に鳥浜地区に集団検診センターを立ち上げ、本格的に産業保健事業に取り組み、現在は労働衛生機関として、健康診断や健康づくり、作業環境測定を通して、働く人の健康な心と体の維持と快適な職場環境の創造を支援している。これまでのノウハウやリソースを生かし、さらに地域に密着した健康経営の支援を実践する。

同センターでは健康経営のヒントを学ぶ「経営者のための健康セミナー」の開催、自分自身のライフスタイルを自覚して生活習慣病予防を考える「ライフスタイルチェック」、社員の健康管理、メンタルヘルス、ワークライフバランスについて産業医や産業保健師が相談に応える「健康相談」など、多彩な支援を原則、無料で展開する。

LINKAI 横浜金沢は、卸売業や製造業を中心とした中小企業が集まる市内有数の産業団地として発展を続けてきたが、経済のグローバル化の進展や少子高齢化で、課題を抱える企業も少なくなかった。

健康経営を目指す企業を支援

多くの参加者を集めたオープニングセミナー

そこで、地域の企業と行政が力を合わせ、より人材が集まる付加価値の高いエリアにするために「金沢臨海部産業活性化プラン」を平成28年度に策定した。そのプランの中でも従業員らの健康保持・増進の取組が



多くの参加者を集めたオープニングセミナー



健康経営に役立つ多様な機器のデモンストレーション

なかか難しい。中小企業の健康経営をサポートする健康経営支援拠点として同センターに期待している。この健康づくりの拠点を積極的に活用して、エリアのブランド力を高め、企業が成長できる環境を作りたい。

金沢区福祉保健センターの秋元政博センター長は「横浜市も健康寿命の延伸を目標に『横浜健康アクション』を進めているが、金沢区も同センターと連携して区内の企業に健康づくりのムーブメントを広げていきたい」とあいさつ。

また、地元の横浜市金沢区地協同組合・榎本英雄理事長の「同センターが皆さんの経営に役立つことを祈念してやまない」という祝辞からは、センターへの期待の大きさが伺われた。

「市大病院も近いので、医療相談、産業医相談、労働相談を含め、いろいろな面で役に立ちたい。講師として大学から専門家を派遣するなど、皆さんと直接話ができるチャンスも期待している。『世界を考えると、地域に密着して動く』という大学のモットーに沿って、金沢の工業団地、金沢区、そして横浜市民の

睡眠とストレスを「見える化する」の基調講演が行われた。健康長寿社会における生活習慣改善の必要性と健康経営の関わり、生活習慣病対策としてヘルスウォッチを用いた生活習慣の「見える化」の必要性をさまざまなデータをもとに解説した。また、会場には身体状況の「見える化」に活用される測定機器や心身のリラクゼーションを促す機器など、初久保医師が開発に携わった装置も展示された。

休憩をはさんで、横浜市経済局ライフィノベーション推進課・森田伸一担当課長が「横浜健康経営認証制度」の概要と認証のメリットを紹介した。

横浜市では「健康経営」の概念を幅広く普及させるため、健康経営に取り組む事業所を、「横浜健康経営認証事業所」として認証している。これは事業所内における健康経営の取組を「経営者の理解と関与」「健康経営の推進」「取組の評価と継続」の視点から評価し、クラスAからクラスAAAまで3つの区分で認証するもので、認証を受ける「横浜健康経営認証マークの使用」「横浜市のホームページ等でのPR」「横浜市内中小企業融資制度の金利優遇、保証料助成」「保健師、栄養士、産業カウンセラー等による訪問相談等や体組成計等の健康測定機器の貸出しが利用できる」などのメリットがある。

認証取得は企業の健康経営に対する企業の姿勢を表すだけでなく、企業イメージの向上にも大きな効果を生む。認証の取得にもLINKAI 横浜金沢ウエルネスセンターの役割は大きい。

健康づくりのムーブメントを

将来的に企業の収益性などを高める投資と考える「健康経営」が取り上げられ、健康経営の普及を進めている横浜市経済局の取組も重なり、同センターの開設に至った。

同センターのオープンにあたって、7月18日、横浜市金沢産業振興センターでオープニングセミナーが開催され、金沢区、磯子区な



あいさつをする石川義弘・横浜市大医学群長



基調講演をする初久保修センター長

見える化と認証取得で

健康経営に役立つ多様な機器のデモンストレーション

健康経営に役立つ多様な機器のデモンストレーション

健康経営に役立つ多様な機器のデモンストレーション

健康経営に役立つ多様な機器のデモンストレーション